



(写真)和歌山県防災航空隊による散水

第3回、阪和林野消防総合訓練を実施しました。

阪和林野火災消防相互応援協定とは

この協定は、消防の相互の応援に関する規定に基づき、河内長野市・和泉市・岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・岬町(泉州南消防組合)和歌山市・橋本市・岩出市・紀の川市(那賀消防組合)かつらぎ町(伊都消防組合)との林野火災に係る消防相互応援について必要な事項を定めたものです。



訓練要綱

訓練実施日

平成28年12月11日(日)

訓練実施場所

和歌山県紀の川市切畑
(葛城山/山頂)

訓練想定

葛城山頂の東屋南西側付近から出火しているのを通行人が発見し、携帯電話で119番通報する。

火災はおりからの強風により東側へ延焼拡大、また山頂(展望台西側)付近に飛び火し、大規模な林野火災に発展したとの想定で訓練を実施しました。

訓練参加機関

紀の川市消防団

車両7台/人員45名

岩出市消防団

車両6台/人員35名

岸和田市消防本部

車両1台/人員4名

貝塚市消防本部

車両1台/人員4名

和歌山県防災航空隊

車両1台/人員8名/ヘリ機

那賀消防組合

車両8台/人員28名

※合計

6機関/人員124名

車両24台/ヘリ機



紀の川市消防団

岩出市消防団



左(岸和田市消防本部) 右(貝塚市消防本部)

奥側(岸和田市消防本部) 手前(貝塚市消防本部)